

眼 科 学

1 担当教員名

【研究指導教授】 教授 瓶井資弘
【科目担当者】

2 教育目標

(1) ねらい

学生は、高度な眼科臨床研究力と眼・視覚基礎研究力を会得する。

(2) 学修の到達目標

- ① 学生は、臨床研究をデザインできる。
- ② 学生は、臨床報告をまとめて発表できる。
- ③ 学生は、生化学、分子生物学、細胞生物学の実験を行うことができる。
- ④ 学生は、実験結果をまとめて論文を作成することができる。

3 授業内容

【講義】	眼科学における最近の進歩並びにその問題点と将来への展望などについて講述する。
【演習】	眼科学における新しい診断法、検査法、手術法や視覚生理学、眼組織超微形態学、眼病理組織学について内外の文献抄読、紹介を行う。
【実験研究】	眼病態生理学、眼病理学、眼生化学・分子生物学の研究などの実習を行う。

4 成績評価の方法・基準

到達目標の達成は論文(英文)より評価する。
評価方法は課題レポート、授業での発表で評価する。

5 教科書・参考図書

特に指定はない。

6 準備学習(予習, 復習等)及び必要な時間

事前にテキストなどに目を通しておく。(1週間に7-8時間程度の予習・復習が望ましい。)

7 課程修了・学位授与方針と当該授業科目の関連

眼科学に関する論文作成を通して、眼科学分野での高度な専門知識と論理的思考を伴う研究実践力、特に専門領域での様々な課題に対応できる実践力を修得できる。

8 課題(試験・レポート等)に対するフィードバック方法

与えられた課題に対するレポートは、評価後返却されるが、内容に不足・誤りがある場合は再提出を求めることがある。

9 履修上の留意点

特になし。

10 オフィスアワー

職名	氏名	曜日	時間帯	場所	連絡先
教授	瓶井資弘	月水	16:00～17:00	C棟 11階医局	内線 22181